

○（参考）千葉県立保健医療大学の沿革

千葉県立保健医療大学は、千葉県立衛生短期大学、千葉県医療技術大学校を再編整備し、看護学科、栄養学科、歯科衛生学科、リハビリテーション学科（理学療法学専攻、作業療法学専攻）からなる４年制の県立大学として、平成２１年４月に開学した。

前身の千葉県立衛生短期大学は千葉市幕張の地に第一看護学科、第二看護学科、歯科衛生学科、栄養学科を有する短期大学として、また、千葉県医療技術大学校は千葉市仁戸名の地に第一看護学科、第二看護学科、保健学科、助産学科、理学療法学科、作業療法学科の６学科を有する専門学校として、長きにわたり、保健医療に関わる多くの人材を輩出してきた。

年月日	できごと
昭和56年4月	千葉県立衛生短期大学 開学 (前身：千葉県歯科衛生専門学院、千葉県立栄養専門学院)
平成2年4月	千葉県医療技術大学校 開学 (前身：昭和62年4月 千葉県看護大学校 開学) (前々身：昭和36年4月 千葉県保健婦専門学院 開学 昭和43年12月 千葉県衛生専門学院 開学)
平成17年4月	県健康福祉部内に保健医療大学準備室を設置
平成17年7月	保健医療大学整備検討委員会を設置
平成18年4月	保健医療大学準備室を課相当の保健医療大学設立準備室に改組
平成18年7月	保健医療大学整備計画を策定
平成20年3月	文部科学省に設置認可申請書提出
平成20年10月	文部科学省設置認可
平成21年4月1日	千葉県立保健医療大学 開学
令和元年11月23日	千葉県立保健医療大学開学10周年記念事業 開催

保健医療大学の機能強化に向けた
調査検討事業報告書

令和 7 年 3 月

制 作：一般財団法人日本開発構想研究所 高等教育研究部

発注者：千葉県健康福祉部医療整備課

電話：043-223-3877